

授業デザインと シラバス作成

日時 2016年 8月 25日（木）13：00～17：00

会場 東北大学川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟4階 大会議室

講師 串本 剛（東北大学高度教養教育・学生支援機構 准教授）

シラバスの作成は、今日ではほとんどの大学教員に求められる事柄となつていますが、その必要性がいまひとつ自覚できない、あるいは本来の機能が十分に活かせていないと感じる、という方も少なくないと思います。本セミナーでは、シラバスの数ある機能のうちでも、特に授業デザインの小道具としての側面に注目し、1学期を通して展開される授業について、授業の目標・授業の内容・成績評価方法の3つを構造化することの重要性を解説します。また、その方法を体験し身に付けてもらうために、参加者の皆さんが作成したシラバスを材料にセミナーを進めていく予定です。大学で授業を始めただばかりの教員、将来、大学教員を目指す院生、そしてシラバスを改めて見直してみたいベテラン教員も、ぜひご参加ください！

プログラム：

13：00～13：05

開会あいさつ

羽田 貴史（東北大学高度教養教育・学生支援機構
大学教育支援センター長）

13：05～16：55

授業デザインとシラバス作成に関する解説

各自のシラバスを使った演習

ルーブリックの役割と使用例

まとめ

串本 剛（東北大学高度教養教育・学生支援機構 准教授）

16：55～17：00

閉会あいさつ

今野 文子（東北大学高度教養教育・学生支援機構 講師）

対象：○ 大学で授業を始めただばかりの教員
○ 将来、大学教員を目指す院生
○ シラバスを改めて見直してみたい
ベテラン教員

参加申込み締切：8月19日（金）※先着順

定員：先着40名

参加者の方へのお願い：

参加希望者は現在使用しているシラバスを、[参加申込み締切](#)までに、添付ファイルで下記アドレス宛に必ず提出して下さい（まだ授業を担当していない方は、大学の共通教育における架空の授業について作成してください）。講師がセミナーの内容調整に利用いたします。

提出先：tu-pffp@ihe.tohoku.ac.jp

※このセミナーは東北大学大学教員準備プログラム（PFFP）および
新任教員プログラム（NFP）の一環としても提供されます。

参加申込み方法 HPの「イベント申込み」から申込みいただけます。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

検索

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先（e-mail）を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

東北大学高度教養教育・学生支援機構
大学教育支援センター
TEL.022-795-4471 Fax.022-795-4749
Email. iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp

主催

東北大学高度教養教育・学生支援機構